



7月23日はふみの日です

1979年に当時の郵政省が「ふ（2）み（3）」と語呂合わせをして、もっと手紙を書いてもらおうと制定しました。また7月は文月（ふみづき・ふづき）と呼ばれ、「文月ふみの日」といわれています。お友達やお家の人に心を込めてお手紙を書いてみませんか？



手紙が出てくる本を読もう



『ワニのライルとなぞの手紙』

ワニのライルのおはなし 4』

バーナード・ウェーバー 作 小杉 佐恵子 訳 大日本図書

“あんたなんか、だいきらい”というなぞの手紙がとどいて、ワニのライルは心配します。いやなことをわすれさせようと、プリムさんたちは、ライルを海水浴につれてきましたが、そこで・・・。

『おもしろい！楽しい！うれしい！手紙1』

ゆうびん・手紙のひみつをたんけん！』

スギヤマ カナヨ 著 偕成社

はじめての手紙の書き方や郵便の歴史・しくみ、各都道府県のご当地手紙、風景印、切手、海外への手紙の書き方などを紹介します。

手紙を好きな人にも、これから好きになる人にも、おすすめの作品です。



☆全部岩出図書館にある本です。学校の図書室になかったら岩出図書館に借りに来てね！

OTAYORI DESU. WASUREZUNI TO DOKE YOU! KIREI NI ORITATANDENE. YONDEKURETE ARIGATOU!

「うちどくクイズ」の用紙の配布が始まりました！

クイズ用紙は図書室でもらえるよ。先生か司書に言って、もらってね。

プレゼントの受取方法など、詳しくはクイズ用紙にかいています。



うちどくクイズってなに？

うちどくノートについている「うちどくにおすすめのブックリスト」の本の中からクイズを出すよ。正解の数によってすてきなプレゼントがあるので、ぜひ図書館や図書室で借りて読んで、クイズにチャレンジしてみてね！

